

2026年4月のガス料金について (見附地区)

2026年2月26日
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社は、2026年4月検針分に適用する従量料金単価を、1m³あたり下表のとおり調整させていただきます（詳細は別紙参照）。

地区	3月検針分からの 原料費調整額	3月検針分との差額
見附地区	+1.50円（税込）	+28.03円（税込）

これは、2025年11月～2026年1月のLNGおよびプロパン平均価格（貿易統計値）により算定された平均原料価格による原料費調整を行うものです。

なお、2025年10月から2026年3月まで実施している、ガス料金統合によるお客さまの急激な負担増加を緩和する基本料金と従量料金単価の値上げ幅圧縮措置の終了と、電気・ガス料金負担軽減支援事業※の政府支援額が1m³あたり6円に縮小されたことを反映しています。

（2026年2月検針分から2026年3月検針分までの政府支援額は1m³あたり18円。）

※ 詳細は経済産業省資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。

(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp>)

標準的なご家庭(月間のガスご使用量が38m³の場合)では、2026年3月適用料金と比べて1カ月あたり、1,159円（税込）の増額となります。

なお、2026年4月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社および支社等の店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガスご使用量等のお知らせ（検針票）」等で、あらかじめお知らせいたします。

以上

<お問い合わせ先>
北陸ガス株式会社
企画グループ 坂井
TEL 025-245-2214

料金表（2026年4月）

- 一般ガス供給約款料金(各月のご使用量に応じてA・B・C・Dいずれかの料金表が適用されます)
2026年3月に適用する従量料金単価と比較した場合、1㎡あたり下表のとおり調整させていただきます。

なお、従量料金単価にはガス料金統合における値上げ幅圧縮措置の終了および電気・ガス料金負担軽減支援事業の政府支援を踏まえた1㎡あたり6円の値引きが反映されています。

(税込)

地区	3月検針分からの 原料費調整額	3月検針分との 差額	基準単位料金との 差額
見附地区	+1,500円(税込)	+28,030円(税込)	▲12,860円

見附地区（43メガジュール/㎡）

(税込)

	月間使用量区分	基本料金	従量料金単価 (1㎡につき)
料金表A	0㎡～19㎡まで	847,000円	178,520円
料金表B	19㎡超～97㎡まで	1,252,900円	156,990円
料金表C	97㎡超～340㎡まで	1,738,000円	151,990円
料金表D	340㎡超～	4,005,100円	145,330円

【ガス料金の計算式】

1カ月のガス料金 = 基本料金 + ガス使用量 × 従量料金単価

(上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます)

標準家庭における影響

見附地区（43メガジュール/㎡の場合、税込）

ご使用量	2026年4月料金	2026年3月料金	増減額	増減率
38㎡	7,218円	6,059円	+1,159円	+19.13%

※標準家庭のガスご使用量は、当社におけるご家庭1件・1カ月あたり平均（2016年度～2020年度の5年間平均）に基づいております。

平均原料価格と調整単位料金の算定について

	2025年11月～ 2026年1月原料価格	2025年10月～ 2025年12月原料価格	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	85,940円/t	83,930円/t	94,760円/t
プロパン平均価格 (貿易統計値)	79,770円/t	77,210円/t	93,360円/t
平均原料価格	76,510円/t	74,670円/t	84,710円/t

■平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格 (2025年11月~2026年1月貿易統計値)} \times 0.8303 \\ &\quad + \text{プロパン平均価格 (2025年11月~2026年1月貿易統計値)} \times 0.0646 \\ &= 85,940\text{円/t} \times 0.8303 + 79,770\text{円/t} \times 0.0646 \\ &= 76,509.124\text{円/t} \\ &\quad \downarrow \text{(10円未満四捨五入)} \\ &76,510\text{円/t} \end{aligned}$$

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= 76,510\text{円/t} - 84,710\text{円/t} \\ &= \blacktriangle 8,200\text{円/t} \\ &\quad \downarrow \text{(100円未満切捨て)} \\ &\blacktriangle 8,200\text{円/t} \end{aligned}$$

■調整額(1m³あたり)の算定

<見附地区>

$$\begin{aligned} \text{調整額 (値引き反映前)} &= \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= \blacktriangle 8,200\text{円} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times 1.10 \\ &= \blacktriangle 6.85520\text{円/m}^3 \\ &\quad \downarrow \text{(小数点第3位以下の端数は切上げ)} \\ &\blacktriangle 6.86\text{円/m}^3 \end{aligned}$$

※原料価格変動額100円につき従量料金単価を1m³あたり0.08360円(0.076円に1.10(1+消費税率)を乗じた値)調整します。

$$\begin{aligned} \text{調整額 (値引き反映後)} &= \blacktriangle 6.86\text{円/m}^3 - 6.00\text{円/m}^3 \text{ (政府支援による値引き)} \\ &= \blacktriangle 12.86\text{円/m}^3 \end{aligned}$$

上記計算の結果、

●基準単位料金に対し、1m³あたり▲12.86円(税込)調整します。